

センター長	茶	苺・水稻・蔬菜	果樹	女性部(しづはた兼任)	購買
酒井 孝英	熊ヶ谷	深井・片井	久留	市川	栗田・萩原・後藤・田山・中村

重要! 肥料年特予約品・及び肥料当用品の価格改定実施について

肥料は、原料のほとんどを輸入に依存しています。原料の国際市況と為替が、価格形成の大きな要因になります。この度の原料・輸送費の過去に無いほどの大幅な高騰に伴い、6月より値上げせざるを得ない状況となっております。誠に恐縮ですが、ご利用者様には情勢を踏まえてご理解頂きたく、お願い申し上げます。尚、実需用を超える引き取りは安定供給に支障をきたすことになりますので、対応いたしかねます。ご了承下さい。

茶

【二番茶摘採準備】

一番茶後の遅れ芽を除く程度に浅く摘採面を整える。時期としては一番茶摘採後7~10日程度である。(但し、みる芽摘採をした場合は、遅れ芽が出揃った時点を見極めて実施する)

【更新】1番茶摘採後なるべく早く行う。

- ・浅刈り：摘採面から3~5cmの深さで剪枝する。更新効果は、一年程度。
- ・深刈り：摘採面から10~20cmの深さで剪枝する。更新効果は、二年程度。
- ・中切り：地上30~50cmの高さで、幹の太い所で行う。剪枝する枝の太さは、7mm程度である。更新効果は、4~5年程度。

【二番茶不摘採園の管理】

一番茶摘採後、秋整枝まで放任すると翌年の一番茶収量に大きく影響するので上記の更新作業又は、二番茶目が完全に開いた状態で二番茶芽の基部から新梢をすべて刈落として下さい。

【防除】被害園では、病害虫多発生が予想されますので茶園状況を確認しましょう!

時期	病害虫名	薬剤名	倍数	日数	使用方法
1番茶摘採後	カンザワハダニ チャノナガサビダニ ウンカ・スリップス	アグリメック(劇)	1,000倍	7日	単
7月~9月	マダラ カサハラムシ	コテツフロアブル(劇)	2,000倍	7日	単
		ハチハチ乳剤(劇)	1,000倍	14日	単
		ダントツ水溶剤	2,000倍	7日	単
2番茶萌芽期	炭疽病・もち病 ウンカ・スリップス	オンリーワンフロアブル	2,000倍	7日	混
		ウララDF	1,500倍		
5月中旬 ~6月初旬	クワシロ カイガラムシ	アブロードエースフロアブル	1,000倍	14日	単
		コルト顆粒水和剤	2,000倍	7日	単
2番茶整枝後	ハマキムシ類	ディアナSC	5,000倍	前日	単

【2茶肥】(時期) 1茶摘採後~10日 (施肥量) 化成肥料3~4袋/10a

(劇) の記載のある農薬は購入時に印鑑が必要となります

柑橘

今年度の着花状況として樹毎、園地毎にバラツキはあるものの少ない傾向にあります。しかし、べたなりの樹も見受けられるため、徹底した摘果を行い隔年結果の是正を図りましょう。いよいよ梅雨に突入いたします。降雨量が増加し高温高湿になるにつれ、病虫害の動きも活発になります。徹底した防除を行いましょう。

【防除】

時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍数	使用基準
6月上中旬	ミカンハダニ カイガラムシ類 チャノキイロアザミウマ 黒点病	マシン油乳剤(97%) エクシレルSE	150倍 5,000倍	— 前日-3回 30日-4回
		ペンコゼブ水和剤	600倍	

◆ そうか病発生園ではペンコゼブ水和剤を400倍で散布する。

時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍数	使用基準
6月上旬	かいよう病	ICボルドー412	50倍	—
6月中旬	ミカンハダニ チャノキイロアザミウマ 黒点病	マシン油乳剤(97%) エクシレルSE	150倍 5,000倍	— 前日-3回 90日-4回
		ペンコゼブ水和剤	600倍	

◆ 生理落果が激しい園地では、尿素500倍と硫酸マグネシウム500倍の葉面散布を行うことで、生理落果を抑制できます。

◆ マシン油の散布後3日間は雨にあたらぬように、天気予報に注意し散布する。

【施肥】夏肥の施用・・・6月10日までに施用

柑橘類にとって一番肥料の吸収が良い時期であり、新梢を充実させ根も発生し伸長に多量の養分を必要とする時期でもあるので、この時期の施用は重要となります。また、施用が遅れると酸高、着色遅れ、浮皮果発生の原因となりますので施用時期は遅れないように実施しましょう。

品種	肥料名・袋数(10aあたり)
早生	粒状固形080...4袋
青島	粒状固形080...6袋
スルガエレガント	粒状固形080...6袋 又は スルガペレット...8袋
ポンカン	粒状固形080...4袋 又は みかん50ペレット...6袋
不知火・はるみ	みかん50ペレット...5袋

落葉果樹

対象作物 防除時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍数	使用基準
梨 6月上旬	輪紋病・黒星病 うどんこ病	ナリアWDG	2,000倍	前日-3回
		6月中旬	ハダニ類	コロマイト水和剤
柿 6月上旬	うどんこ病・落葉病・灰色カビ病 カイガラムシ・アザミウマ	オンリーワンフロアブル	2,000倍	前日-3回
		モスピラン顆粒水溶剤(劇)	2,000倍	前日-3回
6月中旬	落葉病・炭疽病 カキノハタムシガ・アザミウマ	ベンレート水和剤	2,000倍	前日-6回
		アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	3日-3回
6月下旬	落葉病・うどんこ病	ベルコート水和剤	1,500倍	14日-3回
キウイ 6月上旬	果実軟腐病 キイロマイコガ・キウイヒメヨコバイ	ダコニール1000	1,000倍	60日-7回
		アグロスリン乳剤(劇)	2,000倍	7日-3回
6月中旬	果実軟腐病	ベルコート水和剤	1,000倍	前日-5回
		6月下旬	果実軟腐病	ベンレート水和剤

いちご



梅雨入り後は防除のタイミングが難しい日々が続きます。循環扇の活用や微生物農薬（タフパール等）の利用など工夫をしながらの管理を行ってください。また、長期の降雨後の急激な晴天はランナー焼けやしおれを発生させる恐れがあります。遮光ネット等の準備をお願いします。

《本圃》 収穫終了まであと少し。終了された方は片づけを始めましょう。

病害虫	薬剤名	RAC	倍率	天敵	蜜蜂	回数
うどんこ病	パレード 20フロアブル	7	2,000~4,000倍	なし	1日	3回
灰色かび病	ピクシオ DF	17	2,000倍	なし	1日	4回
アザミウマ	スピノエース顆粒水和剤	5	5,000倍	<u>7日</u>	<u>3日</u>	2回
アザミウマ・ハダニ	グレーシア乳剤	30	2,000倍	<u>100日以上</u>	1日	3回
アブラムシ	ウララ DF	29	2,000倍	なし	1日	2回
ハダニ	ダニオーテフロアブル	33	2,000倍	なし	1日	2回

※上記表に記載の天敵影響日数はミヤコ・チリに対する日数になります。

※上記表に記載の薬剤は全て収穫前日（24時間前）で使えます。

《育苗》 採苗開始の時期です。炭疽病には十分に気を付けて下さい。

- 1、使用する資材は必ずイチバン（500~1,000倍、瞬時浸漬）等で消毒したものを用いる。
- 2、雨よけ下の管理を基本とし、風通しの良い環境をつくる。（ハウスのつま、サイドを外す等）
- 3、ランナーが密植とならないように誘引する。
※親株の古葉やわき芽の整理をし、風通しを良くする。またランナーの側枝は除去する。
- 4、怪しい株は見つけ次第、近くの株とともに除去する。
- 5、苗の管理は晴天時に行う。管理後は傷口を乾かしてから薬剤の予防散布をする。
※雨天、曇天が続く際は循環扇や扇風機等を使用し、傷口の乾燥を促しましょう。

育苗圃病害虫防除ローテーション（先月号の続きです。）

時期	薬剤	RAC	倍率	主な対象病害虫	
6月	第2週 (5日~11日)	サンヨール	M1	500倍	うどんこ・ハダニ・アブラムシ
		エコピタ(液)	—	100倍	うどんこ・ハダニ・アブラムシ
	第3週 (12日~18日)	オーソサイド(水)	M4	800倍	炭そ病
		ニッソラン(水)	10A	2000~3000倍	ハダニ
	第4週 (19日~25日)	デラン(フ) (劇)	M9	1000倍	炭そ病
		エコピタ(液)	—	100倍	うどんこ・ハダニ・アブラムシ
	第5週 (26日~2日)	ベルコート(水)	M7	1000倍	炭そ病・うどんこ
		コテツ(フ)	13	2000倍	ハダニ・ヨトウ・アザミウマ

お勧め農薬 薬剤名：タフパール 「2,000~4,000倍」「育苗期~収穫前日」「回数制限なし」
微生物資材です。薬剤耐性菌に対しても効果があり、定期的な使用で予防効果が期待できます。

土壌分析のお知らせ

分析料金：600円/1検体（1,210円のお支払いを頂き、来年3月頃助成金をお支払い致します。）
提出方法：風乾した土を250g程度用意して頂き、袋に入れてご持参ください。
袋へは「氏名」「地区」「連絡先」「栽培作物」「施設・露地の別」を記入下さい。
提出〆切：令和4年6月10日（金）までに東部営農経済センター（蔬菜担当）へ。

(劇) の記載のある農薬は購入時に印鑑が必要となります

静岡県 施設園芸燃油高騰緊急対策事業について

加温設備を装備する園芸施設で作物生産を行う農業者が、対象期間中に購入した加温用燃油（A重油・灯油）購入費についてについて静岡県が助成を行います。

- ① 対象期間：令和4年1月~3月
- ② 助成単価：（該当月の全国燃油平均価格-基準価格）×1/2
- ③ 助成額：②×購入数量（3か月分）
- ④ 申請締切：6月10日（金）

※申請には国のセーフティネット構築事業へ加入する事など、条件があります。

詳しくは
東部営農経済センター
TEL：245-7527
担当：深井

水稻

- 1、初期防除（箱粒剤）移植数日前に均一散布し、灌水を行って薬剤成分を十分に吸わせる

コース	薬剤名	50g/箱（均一に散布）
基本コース	フルターボ箱粒剤	（移植3日前~移植当日）
低コスト	ツインターボ箱粒剤 08	（播種時~移植当日）

※コブノメイガ、ウンカは初期防除が肝心です。効果のある箱粒剤を使用してください。

- 2、ジャンボタニシ対策（スクミノゴカイ）

スクミノン 2~4kg/10a（移植後 収穫60日前まで2回）

※発生が多い圃場では水深3~5cmにし、全面処理、7日間落水、かけ流ししない
※田植直後、濁りが収まった後すぐに処理する事をおすすめします。



- 3、水管理

- ・田植後~活着 … 水深4~6cm程度の深水とし、活着をうながす
- ・活着後 … 水深2~4cm程度の浅水

- 4、除草剤 一発処理剤（10aあたり）

カチボシ 1キロ粒剤 51	1kg	移植直後~30日（ノビエ 2.5葉まで）
エンペラー 1キロ粒剤		田植直後~12日頃（ノビエ 3.0葉まで）
ガンガン豆つぶ 250	250g	移植後 3日~30日（ノビエ 2.5葉まで）

除草剤を上手に効かせるポイント！

- ① 代かきはていねいに行ない、田面を均一にする
- ② 処理後は田に入らない！（一週間）
- ③ 処理後は田面が露出しないように水管理。（ガス抜きは1~2日行う）
1kg・フロアブル剤は水深3~5cm/ジャンボ・豆つぶ剤は水深5~7cm
- ④ 薬剤の処理時から、必ず7日間は水尻を閉じ、かけ流しをしない！

今年もドリンク好評販売中

↓ポストニックウォーター

¥1,944

- ★ 畑作業のおともに、
- ★ お風呂上りの水分補給、
- ★ リラックスタイムに♪



おすすめ

↑ドールコーヒー
ブラック・微糖
260g×24本
各¥2,256

はちみつレモン→
190g×30本
¥2,430



←本物果汁入
スパークリングみかん
280ml×24本
¥2,484